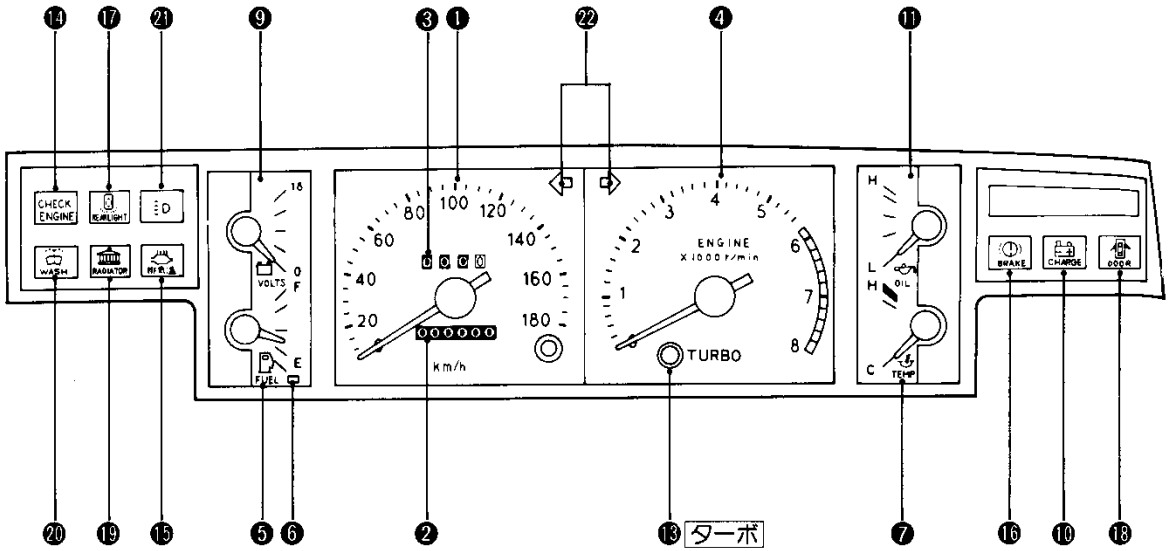
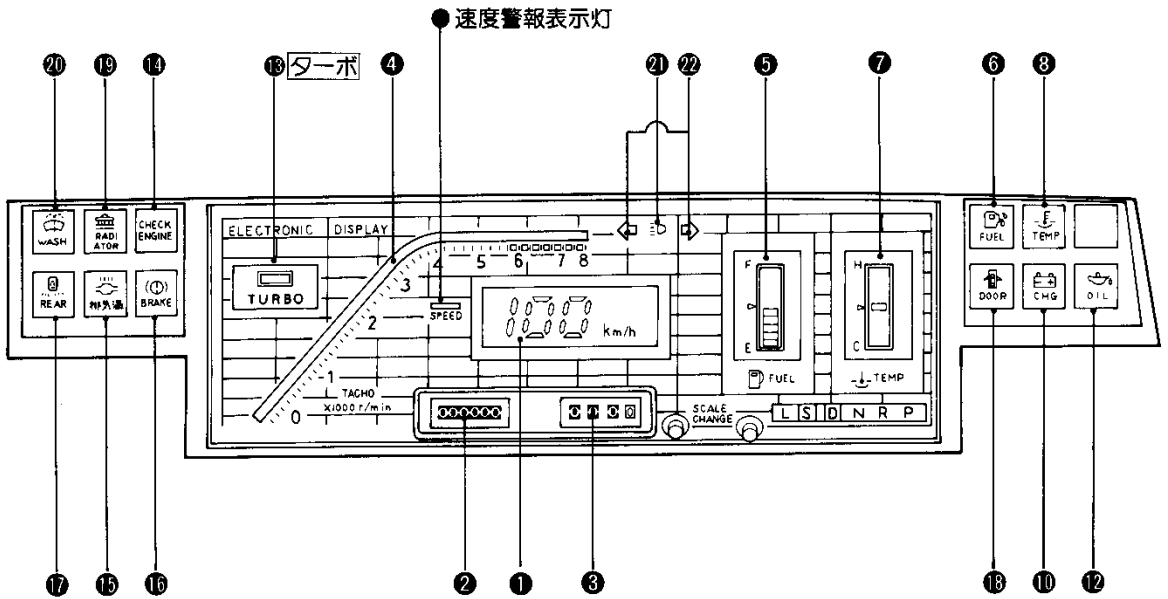


メーターの見方

▶ 指針式メーター



▶ エレクトロニック・ディスプレイ・メーター (デジタル・メーター)



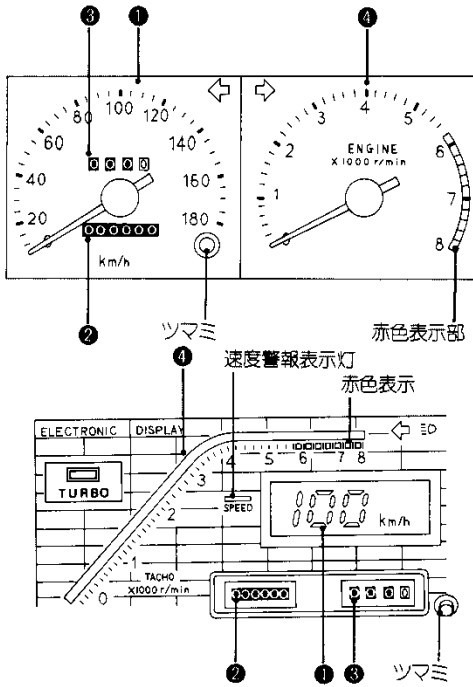
メーターの見方

- ①スピードメーター……………車両の走行速度を示します。
- ②オドメーター(積算距離計)……………走行した総距離を示します。
- ③トリップ・メーター(区間距離計)……………ある区間または期間に走行する距離を知りたいときに使用します。
- ④タコメーター(エンジン回転計)……………毎分のエンジン回転数を示します。
- ⑤燃料計……………燃料タンク内の燃料残量を示します。
- ⑥燃料残量警告灯……………燃料の残量が少なくなったことを知らせます。
- ⑦水温計……………エンジン冷却水の温度を示します。
- ⑧オーバーヒート警告灯……………冷却水の温度が120°C以上になったことを示します。
- ⑨電圧計……………エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。
- ⑩充電警告灯……………エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。
- ⑪油圧計……………エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力を示します。
- ⑫油圧警告灯……………エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの流れの状態を示します。
- ⑬ターボ作動表示灯……………走行中、ターボの作動状態を示します。
- ⑭エンジン警告灯……………エンジン回転中、エンジン電子制御システムの異常を知らせます。
- ⑮排気温警告灯……………触媒装置が過熱したことを示します。
- ⑯ブレーキ警告灯……………ブレーキ装置の状態を示します。
- ⑰断線警告灯……………尾灯、駐車灯および制動灯の電球切れ、配線の異常を知らせます。
- ⑱半ドア警告灯……………点灯しているときは、ドアが確実に閉まっていないことを知らせます。
- ⑲冷却水量警告灯……………ラジエーター補助タンク内の冷却水が不足していることを知らせます。
- ⑳ウォッシャー液量警告灯……………ウォッシャー・タンク内のウォッシャー液が不足していることを知らせます。
- ㉑ヘッドランプの上向き表示灯……………点灯しているときは、ヘッドランプが上向きになっていることを知らせます。
- ㉒方向指示灯表示灯&
非常点滅灯表示灯……………方向指示灯が点滅していることを示します。
非常点滅灯が点滅していることを示します。



メーターの見方

※①～㉒で示すメーター、ランプは㉒ページ以降に機能を説明してあります。



メーターの見方

① スピードメーター

指針式メーター

- 約100km/hをこえると速度警報装置のブザーが鳴り警告します。
- ブザーが鳴っているとき指針がふれることがありますが異常ではありません。

デジタルメーター

- 100km/hをこえると速度警報表示灯が点灯し、ブザーが鳴り警告します。

② オドメーター(積算距離計)

走行した総距離を示します。

- kmの単位で表示します。

③ トリップメーター(区間距離計)

ある区間または期間に走行する距離を知りたいときに使用します。

- kmの単位で表示します。白地に黒文字は100mの単位です。
- ツマミを押すと0にもどります。

④ タコメーター(エンジン回転計)

指針式メーター

- 指針が赤色表示部(エンジンの許容回転数をこえている)にはいらないように運転してください。

デジタルメーター

- 赤色表示(エンジンの許容回転数をこえている)が現れないように運転してください。

⑤ 燃料計

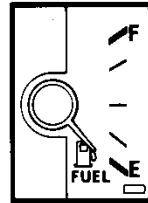
燃料タンク容量は65ℓです。



注意!

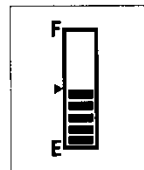
- Eに近づいたら早めに燃料を補給してください。
- 高速道路や自動車専用道路での燃料切れは違反になります。走行前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

指針式メーター



- エンジン・スイッチに関係なく残量を示します。
- 駐車時など長時間エンジンを止めておくと指示が若干かわる場合もあります。
- 燃料補給後、エンジン・スイッチをONにしてから指示が安定するまで少し時間がかかります。

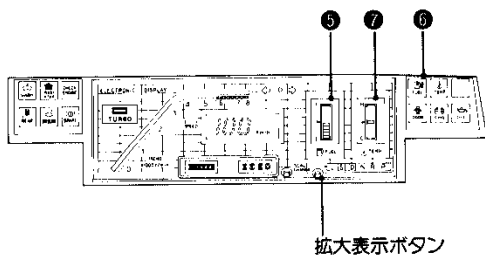
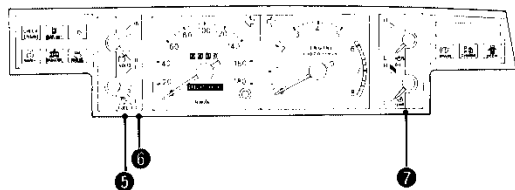
デジタルメーター



FUEL SCALE CHANGE

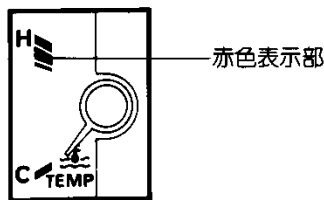
拡大表示ボタン

- エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に残量を表示します。



2.表示が約15ℓ以下(燃料残量警告灯点灯時)のとき、拡大表示ボタンを押すと約3秒間15ℓ以下の残量がこまかく表示され、その後普通表示にもどります。

指針式メーター

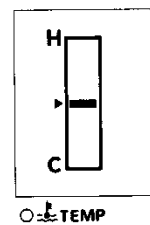


- 1.エンジン・スイッチがONのとき作動します。
- 2.通常はHの赤色表示部より内側を指示します。

注意! 指針がHの赤色表示部にはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(107ページの「オーバーヒートの処置」を参照してください。)

デジタルメーター

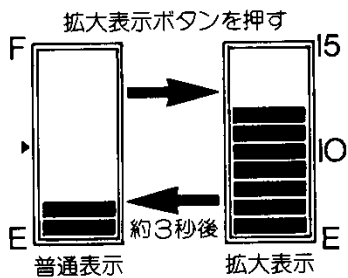


- 1.エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に表示します。
- 2.通常は表示部の最上部より内側を表示します。

注意! 表示部の一番上の部分が表示され、同時にオーバーヒート警告灯が点灯したときは、オーバーヒートです。ただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(107ページの「オーバーヒートの処置」を参照してください。)

メーターの見方

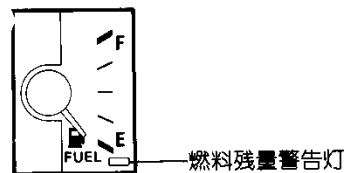


⑥ 燃料残量警告灯

エンジン・スイッチがONのとき作動します。

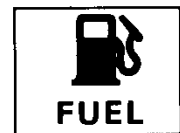
注意! 燃料計の指示がEに近づいたら早めに燃料を補給してください。

指針式メーター



- 1.約10ℓ以下になると点灯します。

デジタルメーター



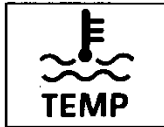
- 1.約15ℓ以下になると点灯します。

⑦ 水温計

エンジン冷却水の温度を示します。

⑧ オーバーヒート警告灯

デジタルメーター



冷却水の温度が120℃以上になったことを示します。

1. 水温計の最上部が表示されると点灯し警告します。



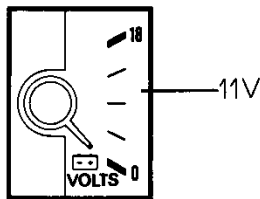
オーバーヒート警告灯が点灯したらただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(107ページの「オーバーヒートの処置」を参照してください。)

⑨ 電圧計

指針式メーター

エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。



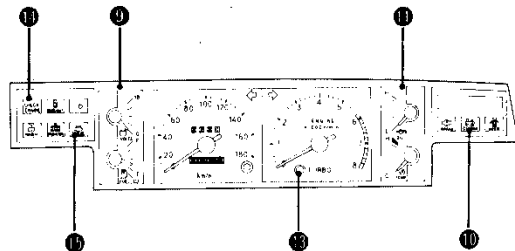
1. エンジン・スイッチをONにすると作動します。
2. 通常は11～16Vを指示するのが正常です。
3. 通常走行時16V以上または11V以下を指示するときは、バッテリーや充電システムの異常が考えられます。点検を受けてください。
4. エンジン始動時に、11V以下を指示することがありますが異常ではありません。

⑩ 充電警告灯

エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。



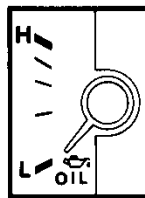
1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、充電状態に異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、ファン・ベルトの切れなどが考えられます。ただちに速度を落とし安全な場所へ停車してトヨタ販売店へご連絡ください。



⑪ 油圧計

指針式メーター

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力を示します。



1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 通常はL～Hの範囲内を指示します。
3. エンジン回転を上げても指針が動かないときはエンジンを止めてオイル量を点検してください。(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)
4. オイルが適量はいっているのに指針が動かない場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

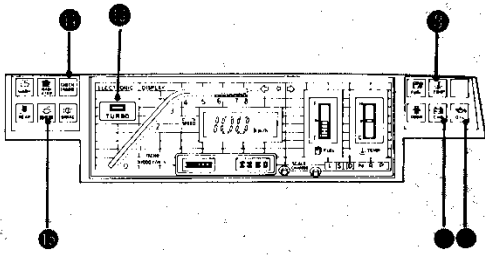
⑫ 油圧警告灯

デジタルメーター

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの流れの状態を示します。



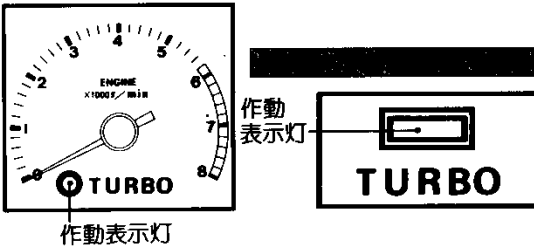
1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン・オイルの不足かオイルの流れに異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、エンジンを止め



てオイル量を点検してください。
(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)

4. オイルが適量はいっているのに点灯する場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

13 ターボ作動表示灯



1. ターボが作動し過給圧があがると作動表示灯が点灯します。

注意! エンジン警告灯が点灯したままのときは、ターボ装置の不具合も考えられますのでただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

14 エンジン警告灯

エンジン回転中、エンジン電子制御システムの異常を知らせます。



1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。

3. ターボ車で点灯した場合、ターボ装置の不具合も考えられますのでエンジン回転数を2,000回転以下かつ70km/h以下で走行してください。



次のような場合はトヨタ販売店で必ず点検を受けてください。

- 注意!**
1. エンジン・スイッチをONにしても点灯しないとき
 2. エンジン回転中、点灯したままのとき

15 排気温警告灯

触媒装置が過熱したことを示します。



1. エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. 触媒装置の温度が高くなると点灯し警告します。
3. エンジン・スイッチをONにしても点灯しない場合は、点検を受けてください。
4. エンジン回転中、「充電警告灯」が点灯すると、「排気温警告灯」も同時に点灯します。この場合、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



排気温警告灯が点灯した場合、必ず次の処置をしてください。

- 注意!**
1. 走行中の場合
 - 警告灯が点灯したときの半分程度に速度を落としてください。普通は数分以内に消灯します。
 - 速度を落としても消灯しない場合は、枯れ草などの燃えやすいものがない場所に停車してください。
 - 警告灯が消灯すればもとのように走行できます。
 2. 停車中の場合
 - 停車しても消灯しない場合は、エンジンを止めてください。約10分間エンジンを止めた後エンジンを始動して消灯していることを確認してください。
- 消灯しない場合または再び点灯する場合は、そのまま使用せず点検を受けてください。

16 ブレーキ警告灯



1. エンジン・スイッチがONのとき、次のような場合に点灯します。


- パーキング(駐車)・ブレーキをかけたままのとき
(ブレーキを解除すれば消灯します)
- ブレーキ液の不足
- ESC(電子制御式横すべり防止装置)の異常
(ESC付き車のみ)

2. 停車時、エンジン回転中にパーキング(駐車)・ブレーキを解除しても点灯したままのときは、ブレーキ液の量を点検してください。

(点検方法は「整備手帳」を参照してください)

3. ブレーキ液が適量はいっているのに点灯する場合は点検を受けてください。

4. 万一、走行中に点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。
この場合ブレーキの効きが悪くなっているおそれがありますので、ブレーキ・ペダルを踏み、効が悪いときはブレーキ・ペダルを強く踏んでください。

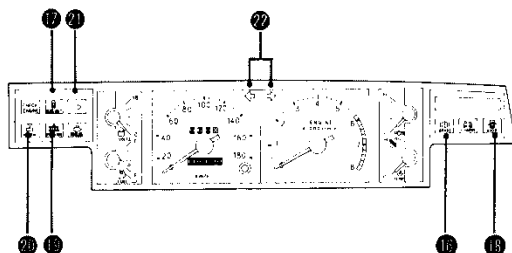
 走行前に、消灯していることを確認してください。
注意!

17 断線警告灯

尾灯、駐車灯および制動灯の電球切れ、配線の異常を知らせます。




1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ライト・スイッチをONにしたときおよびブレーキ・ペダルを踏んだとき、各ランプの電球切れ、配線に異常があると点灯します。



18 半ドア警告灯



1. ドアが確実に閉められていないときに点灯します。
2. 走行前に、消灯していることを確認してください。

 警告灯が点灯したまま走行しないでください。
注意!

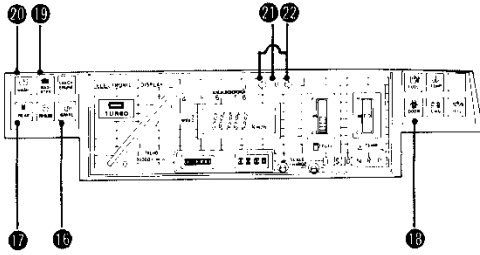
19 冷却水量警告灯

ラジエーター補助タンク内の冷却水が不足していることを知らせます。



1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ラジエーター補助タンク内の冷却水が規定量以下になると点灯します。

ウォッシャー液量警告灯/ヘッドランプの上向き表示灯/方向指示灯表示灯&非常点滅灯表示灯



⑳ ウォッシャー液量警告灯



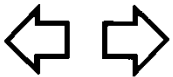
1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ウォッシャー・タンク内のウォッシャー液が規定量以下になると点灯します。

㉑ ヘッドランプの上向き表示灯



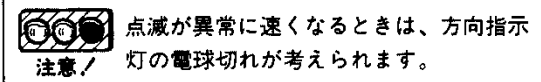
1. ライト・スイッチでヘッドランプを上向きにすると点灯します。

㉒ 方向指示灯表示灯&非常点滅灯表示灯



▶ 方向指示灯表示灯

1. エンジン・スイッチがONのとき方向指示レバーを操作すると点滅します。



▶ 非常点滅灯表示灯

1. 非常点滅灯スイッチを作動させると、両方の方向指示灯表示灯が同時に点滅します。

